

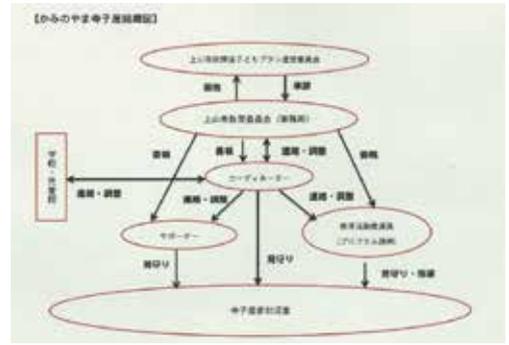
こんな活動です

武家屋敷を活用し地域全体で子供たちに「学び・体験・交流」の機会を提供

山形県上市市	● 活動名	● 関係する学校名
	かみのやま寺子屋	上市市立上山小学校

開始年度	平成 27 年度	学級数	16 学級	生徒数	393 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) ● 毎回 □ 定期的に □ イベントがある時 □ 活動場所を共有 (共有の活動場所) 武家屋敷 (旧曾我部家)	連携なし	子供の参加人数	20 人
統一的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名: 武家屋敷 (旧曾我部家)、小学校 実施場所: 武家屋敷 (旧曾我部家)、体育館
ボランティアの数	登録人数 0 人	属性		学習活動の有無	有
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 上市市教育委員会 生涯学習課 ☎ 023-672-1111

● 活動の概要・経緯
市の指定文化財である武家屋敷 (旧曾我部家) の活用と子供たちが放課後等に安心して過ごせる拠点づくりとして立ち上がった。体験交流、運動体験、学習支援の3つのプログラムからなり、市教育委員会の生涯学習課、スポーツ振興課、学校教育課の3課がそれぞれのプログラムの実施に携わっている。児童の参加は登録制で、学校がある平日の放課後は毎日開催し、日替わりのプログラムを行い、週末や長期休暇の際は「週末寺子屋」として、ザリガニ釣りや調理体験など、長時間に及ぶ特別プログラムを行っている。

放課後子供教室

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

体験交流プログラムでは、地元地区会や武家屋敷を活用している文化活動団体等に講師を依頼し、昔遊びや上山藩鼓笛楽、琴や尺八などの伝統芸能、とんと昔話など多様な体験活動に取り組んでいる。また、地元高校と連携し、高校生と交流を図りながら農作物の収穫や収穫物を使った調理体験にも取り組んでいる。

運動体験プログラムは地域のNPO法人「かみのやまスポーツクラブ」に依頼し、ニュースポーツ等に取り組んでいる。

学習支援プログラムでは教員OBや教員を目指す大学生による自学自習のサポートを行っている。

【実施にあたっての工夫】

「地域の子供は地域で育てる」という当事者意識を醸成するため、基本的に地域で活動している方をプログラムの講師として迎えている。また、児童の安全面に配慮するとともに、なるべく多くの大人と交流する機会を創出するため、学区内の地域の方に子供たちの見守りをお願いしている。

円滑に運営するために、小学校長や児童クラブの関係者を運営委員に委嘱するとともに、必要に応じてコーディネーターが子供の様子について情報交換をするなど、学校、放課後児童クラブとの連携も図りながら進めている。

プログラムの充実と持続可能な運営を目的に、総合型地域スポーツクラブや高校とも連携し事業を実施している。活動内容については、それぞれの専門性を生かしながら、ねらいに即した活動を実施している。

● 事業を実施しての効果・成果

地域の方が地域の子供たちの教育に関わる機会の創出になっている。また、日常的に挨拶を交わすようになるなど、住民の方と子供の顔の見える関係が築かれてきている。

武家屋敷を活用した様々な体験を通して、子供たちの興味・関心が広がっている。また、地域に根付く伝統文化に触れるきっかけにもなり、実際に団体に加入する子が見られるなど、文化の継承にも繋がっている。

時間の使い方にメリハリができたり、先を見て考える力が育ったりするなど、子供たちの普通の生活にも生きている。また、本事業を話題に会話が增えるなど、家族間の絆づくりにも繋がっている。



体験交流
(伝統文化体験・琴)



体験交流
(高校生との収穫体験)

ポイント

武家屋敷を活用した学習支援や様々なプログラムを行う姿はまさに「現代の寺子屋」。子供たちにとって、きっと心に残る風景になっていると思います。ずっと続いてほしい取組です。